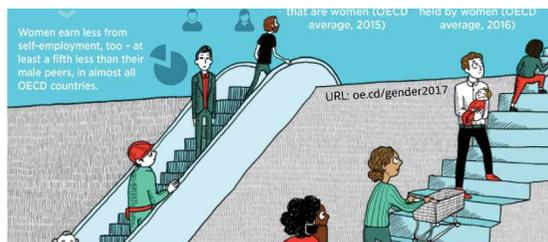


女性に対する差別の 解消に向けて

科学や技術、医学分野にも注目して



The Pursuit of Gender Equality
OECD, 2017 表紙より

差別の場面

- **誕生の場面**・・・差別は出生前から始まっている
- **教育の場面**・・・教育を受ける権利
 - 生理中であっても（生理の貧困）
 - 女性に高等教育が開かれたのは
 - 医学部入学試験差別
- **就労の場面**・・・働く権利
 - すべては男女雇用機会均等法からはじまる
 - 賃金格差
 - 非正規雇用
- **国際的場面**・・・女子差別撤廃条約、同議定書

誕生の場面で

いえ、誕生前からです！

女子に対する差別は出生前から

- 今日の我が国では少し想像しにくいかもしれないが、世界的には重大な問題。
- 2007年インド東部のオリッサ州の使用されなくなった井戸から、35名程度の女子の胎児や乳児の頭骨と体の一部発見。
- 2011年のインドの国勢調査で、6歳以下の子どもでは女兒の方が男児より700万人以上少ない。

医学の進歩は、出生前診断を普及させ、親は子の性を選別

日本でも男児への執着は少なからず存在した。



教育の場面で

教育を受ける権利

- 世界的に見ると、女子は男子に比べ教育の機会が等しくは与えられていない。
 - 家事をするのに勉強不要、ゆえに女に勉強不要。
 - 貧困から、女子は学校にやってもらえない。
 - 学校に女子用のトイレがない。
 - 学校が遠くて、通学が危険。
- 生理中は学校へ行けない。
 - 途上国だけに限られた問題ではない。
 - 貧困のため、生理用品を買うゆとりがない。
 - 生理用品の税金について、再考すべき。

女子に生理があるのは、きわめて自然なこと。たとえば娘が2人いる母親の何年もの生理用品負担は大変。自治体でサポートできないか。

教育を受ける権利

• 不就学問題

- 教育の有無は、その後の人生を大きく左右する将来投資である。
- 移民社会における外国人の受け入れで、子の就学問題は重要課題。（別途 専門家の講義が）
- 一般の義務教育だけでなく、共に暮らす仲間として高校進学についても配慮。

• 女性と高等教育

- 男女とも高等学校進学は、95%以上。
- 先進国の多くで、大学進学は女子が上回る。
- 極端に少ない女子の理工系進学。

何かにつけて女子には無理という差別

女子には無理？

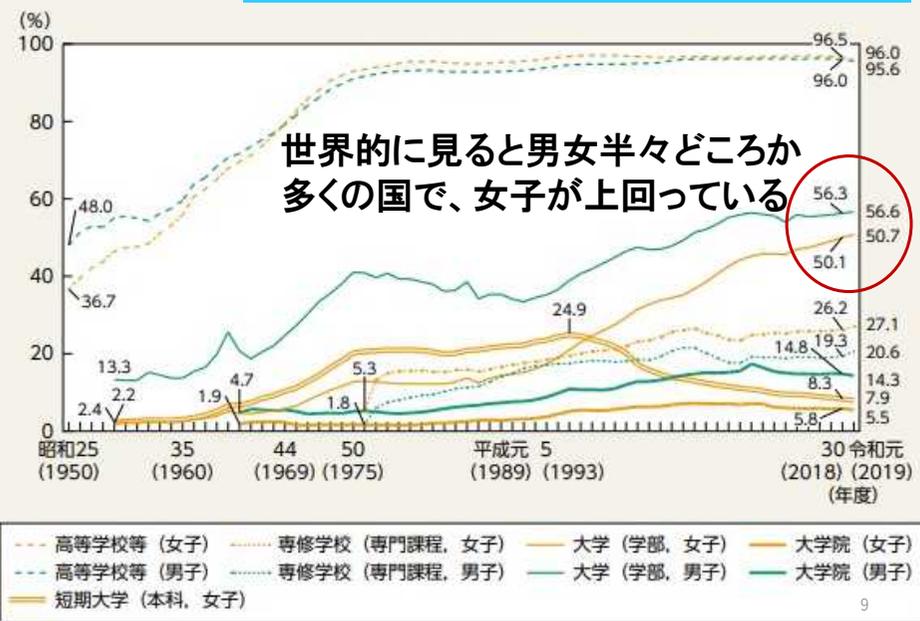
- 女子にサッカーは無理？ 1996年
- 女子にウェイトリフティングは無理？ 2000年
- 女子に棒高跳は無理？ 2000年
- 女子にバレーボールは無理？ 2000年
- 女子にソフトテニスは無理？ 2004年
- 女子にボクシングは無理？ 2012年

女子の正式種目になるのに100年

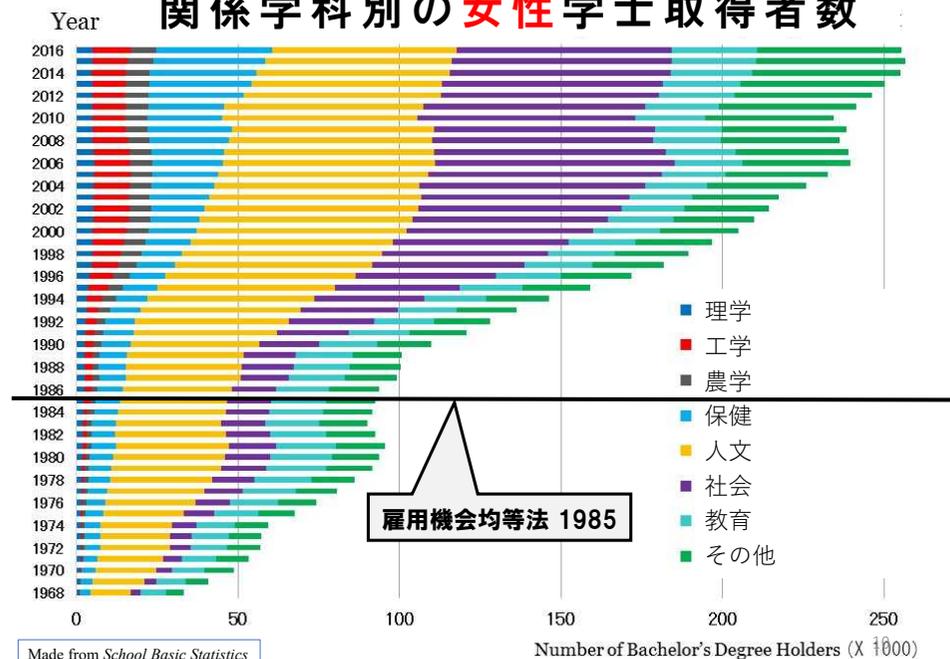
- 女子に科学は無理？
- 女子に数学は無理？

女子には無理というものはほとんどなく、能力を磨く機会がなかっただけのこと

学校種類別進学率の推移



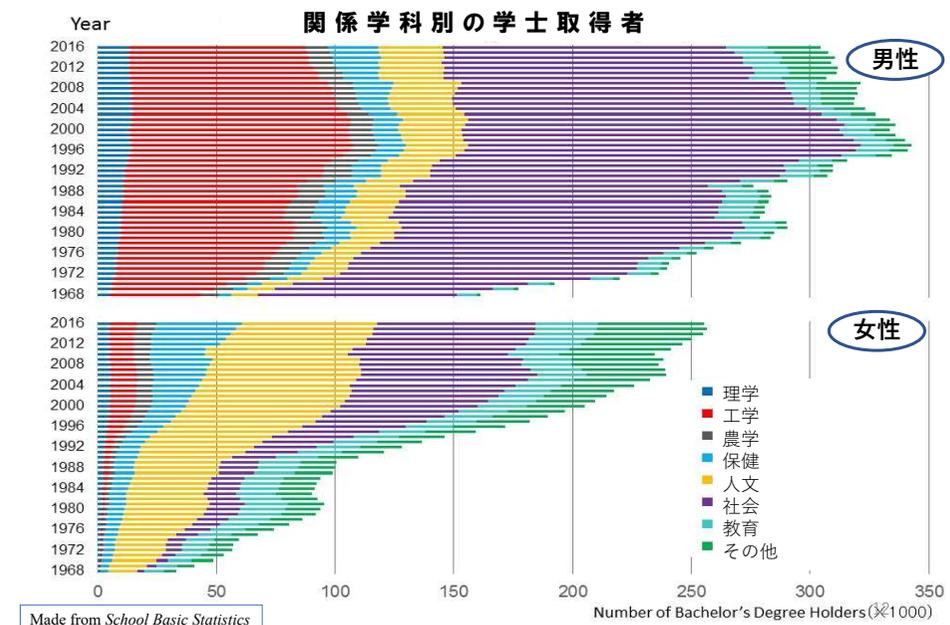
関係学科別の女性学士取得者数



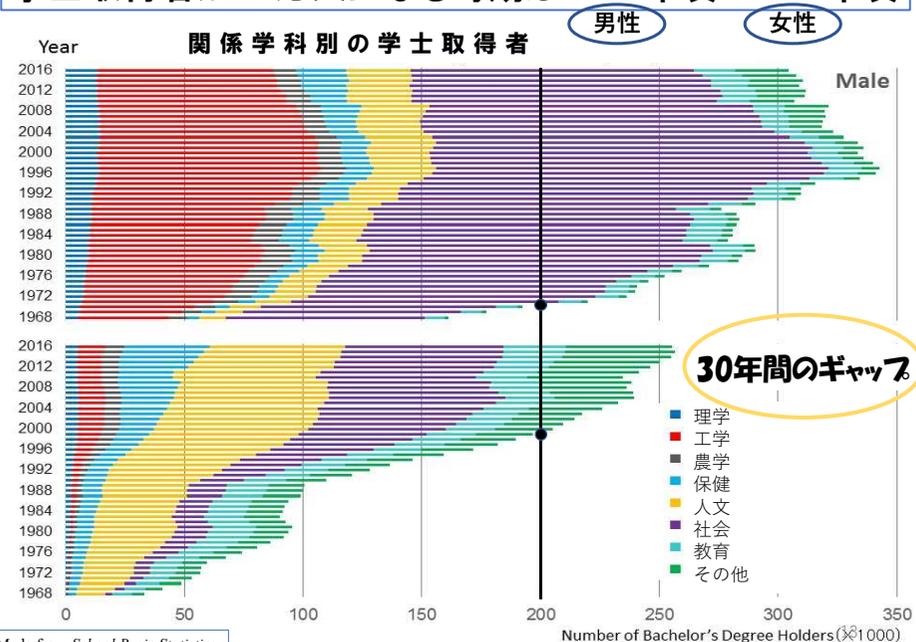
男性の学士取得者に占める、工学と社会の比率の大きさに注目



男女のグラフを圧縮して積むと、女性の活躍はマダマダだと実感



学士取得者が20万人になる時期は1970年頃 2000年頃



世界的な傾向は、 女性学士が男性学士を上回る

- スウェーデン 女性学士：男性学士 ≒ 7：3
- 南アフリカ、ベルギー、ハンガリー、スペイン、ポルトガル、デンマーク、カナダ、ニュージーランド、フィンランドでは ≒ 6：4
- 女性学士と男性学士がほぼ同数は、トルコ
- 女性学士の割合は、インド、スイス、ドイツと減少し日本（37か国中最下位 韓国のデータなし）

<https://www1.compareyourcountry.org/gender-equality/en/o/all/default>

理工系分野では、世界全体で女性学士 が男性学士を上回る国は、現在ない

- 人材のダイバーシティが求められる昨今、女性の理工系は有望分野。しかし日本の理工系分野の女性学士比率は、OECD加盟国中最下位
 - 統計では37か国中最下位
 - 日本はOECD平均31%のほぼ半分の15.4%
 - 韓国は近年非常に力を入れていて、29.7%
- 日本の女子だけ理工系能力が低いとは思われないので、何かが足枷になっている。

<https://www1.compareyourcountry.org/gender-equality/en/o/all/default>

入学差別はあってはならない

過去に多くの女性が離職したからと言って、新しい世代の女性もそうなるかどうかはわからないこと。

入学試験は公正であるべき。

ALL THE NEWS WITHOUT FEAR OR FAVOR

the japan times

INCORPORATING The New York Times INTERNATIONAL EDITION

WEDNESDAY, AUGUST 8, 2018

入試不正ジェンダー・バイアスを超える

Tokyo Medical University's discrimination against female prospective students in 2018.

Admissions malpractice went beyond gender bias

Probe reveals further foul play at school

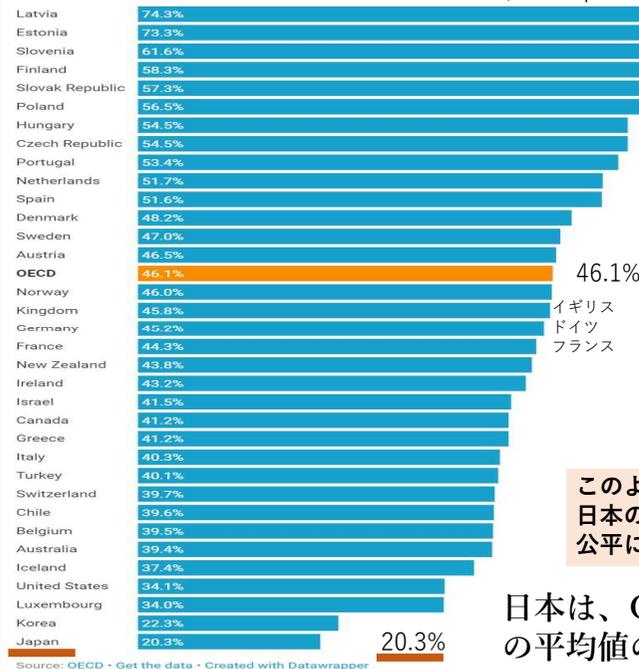
驚き

東京医科大学入試で女子一律減点に関するアンケート調査理解できる、ある程度理解できる、の合計 65% (2018年8月)

真の意味で、公平、公正が保証されない

Share of female doctors, 2015

(It was published in 2017.)



女性医師の比率

イギリス
ドイツ
フランス

このような現状にもかかわらず日本の医学部で女性の志願者を公平に扱わない事態が判明

日本は、OECD加盟34か国の平均値の半分以下

医療・医学の女性化は 医療・医学の弱体化か？

- イギリスの女性医師比率は先のグラフで45.8で、早晚女性医師が半数を超えると考えられた。
- イギリスでは医師の「女性化」は、過重な専門分野から医師が脱落し、医療・医学の「弱体化」になると悲観的な見方が出た時期もあった。
- しかし、多忙な専門職に変化を求め、女性だけでなく男性にも働きやすい職場へと変革。
- 男性の働き方に合わせた就労環境、研究環境を、「女性化」を機会に、変革することで医療・医学の弱体化を防ぎ、さらに強靱な組織に。

日本：女性医師の増加は困る

- 制度も働き方も変えないで、現状のままで、女性を差別する。
- 日本以外の国々は、日本よりはるかに大きい女性医師比率で医療をこなしている。
- COVID-19でめざましい医療活動が世界から注目されたドイツは、女性医師比率45.2%である。

日本は制度や働き方を変える努力しないで女性を差別し、締め出してその場しのぎ

世界の趨勢は女性の力を生かして、ダイバーシティ社会に

脳外科手術や心臓外科手術は誰がやるのだ！ 参照：『産科医療訴訟の現状と今後の対応』近刊

5 ジェンダー平等を
実現しよう



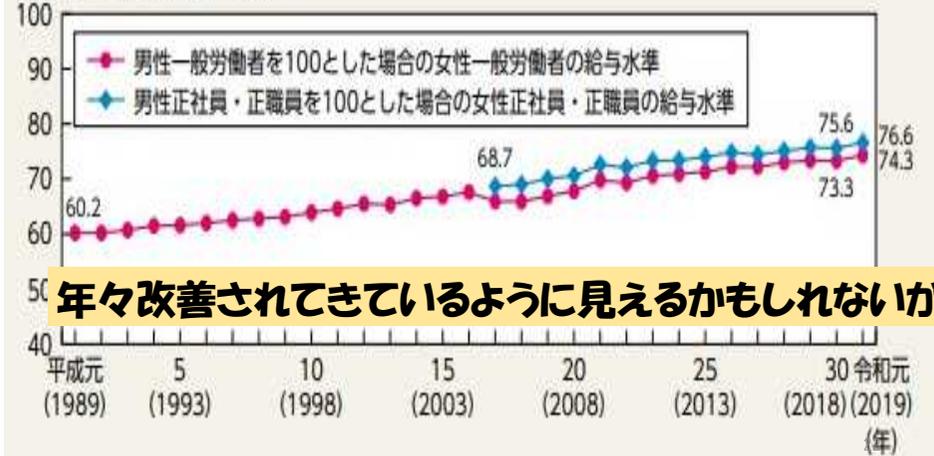
就労の場面で (1)

あまりにひどい実態、給与格差、非正規雇用、昇進

男女間所定内給与格差の推移

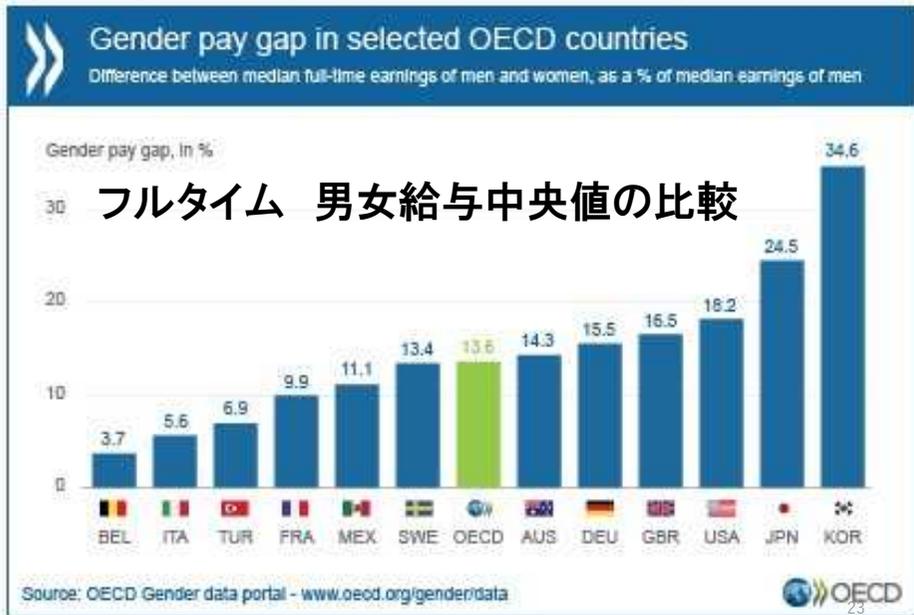
内閣府『男女共同参画白書』2020年

(基準とする男性の給与=100)



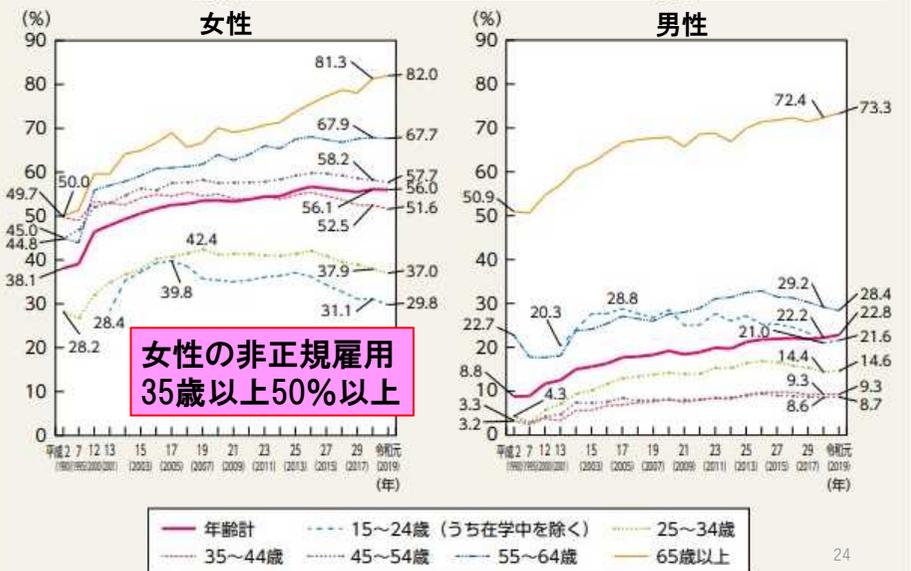
年々改善されてきているように見えるかもしれないが

給与格差の国際比較 2017年

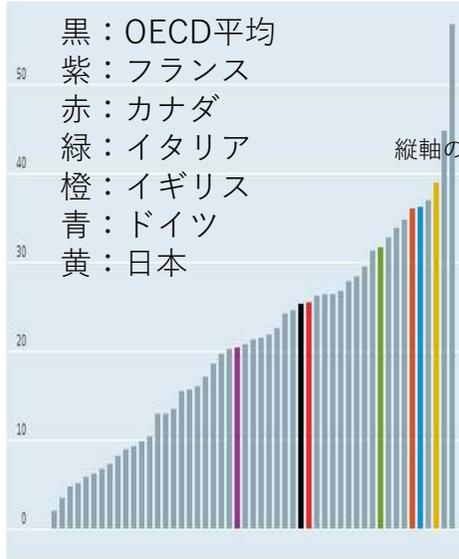


内閣府2020年
『男女共同参画白書』

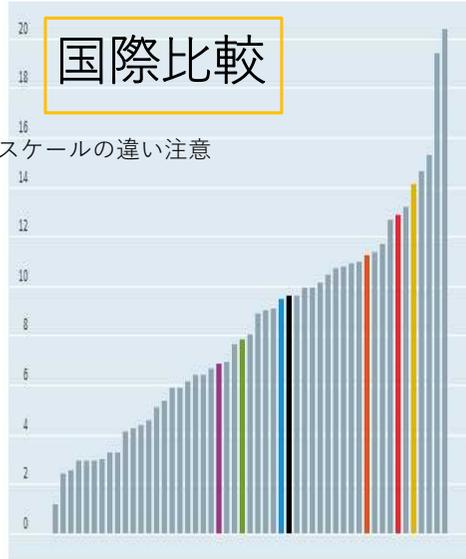
年齢階級別非正規雇用労働者の割合の推移



女性非正規雇用の割合 2019

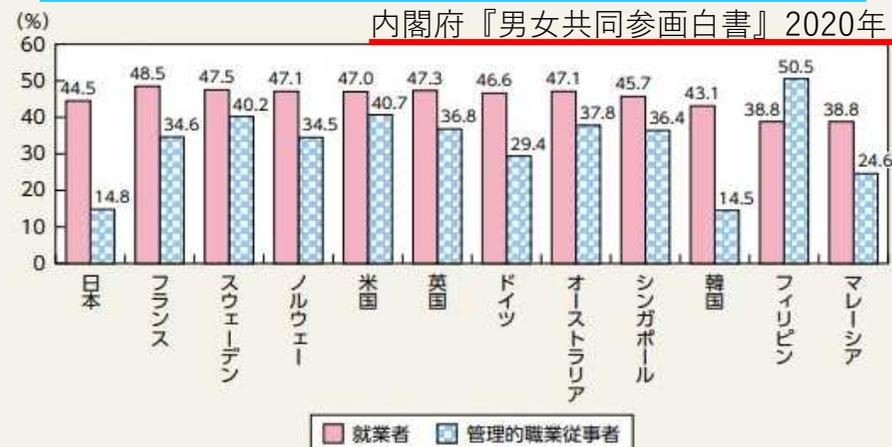


男性非正規雇用の割合 2019



日本より下は、スイスとオランダ。OECD平均男女差15%、日本の男女差25%²⁵

就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合(国際比較)



これが日本の202030の実態です！
2020年の白書で、女性の割合は30%のはずだった

5 ジェンダー平等を
実現しよう



就労の場面で (2)

極端な男性社会であった科学技術分野は
女性差別に満ち満ちている

過去において

科学は二つの意味で女性の敵

(1)少なくとも18世紀には、男女の平等が科学によって擁護されることはなく、むしろ、違いが強調された。

(2)科学は、その営みから女性を排斥し続けてきた。
教育の機会ならびに学会から

⇒女性の...は容易ではない

→1662年創立された英国科学アカデミーの女性会員は 1945年
300年間締め出されてきたギャップを埋めるのは容易ではない
フランス科学アカデミー 女性初1979年

女性を組織的に排除する営為が価値中立か？

日米2つのアイドルの共通点は何かな？

Barbie

Licca

世界でもっとも人気のお人形

日本でもっとも人気のお人形

数学って難しいわ！



1967年誕生

パパ：フランス人音楽家
ママ：日本人デザイナー
ブティック経営者

美術と音楽が得意だけど
数学は苦手

1992年バービーは、彼女の8億ものファンに向けて「数学って難しいわ！」と、声をあげた。婦人団体からの抗議を受けて、マテル社はバービーのこのセリフを削除した。

Schiebinger, *Has Feminism Changed Science?*

© TOMY

科学分野での女性ノーベル賞受賞者

妻・母
研究分野

第1世代

マリー・キュリー Marie Curie
イレーヌ・ジョリオ＝キュリー
ガーティ・コリンズ Dorothy Ragnitz Collins

同分野の研究者と結婚・子供

第2世代

ダブル・スタンダード
女性には、優れた研究者である
ことに加え妻と母の役割
ドロシー・ホジキン Dorothy Hodgkin
ロザリン・ヤロー Rosalyn Yalow

異分野の研究者と結婚・子供

第3世代

バーバラ・マククリントック McClintock
独身の3名の受賞は第2波
フェミニズムのあと1980年代
リタ・レイクマン Rita Levi-Montalcini
ガードル

独身

女子の理系進学を応援してください

三重県にあるスーパーサイエンスハイスクール指定校

https://school.js88.com/scl_h/ssh?area=24

高校名	指定期間	研究開発課題
伊勢高等学校 (三重県/公立)	平成29年度～33年度 【実践型】	伊勢志摩から未来を切り拓き、国際舞台上で活躍できる科学技術系人材の育成
上野高等学校 (三重県/公立)	平成31年度～35年度 【開発型】	地域と共に創る「上高みらい探究プログラム」～伊賀から世界へ～
桑名高等学校 (三重県/公立)	平成31年度～35年度 【開発型】	地球の未来への先駆者となる科学技術人材を創出する「桑高SGPプログラム」の開発
津高等学校 (三重県/公立)	平成30年度～34年度 【実践型】	探究活動を核とし、全ての教育活動へつなげる科学教育システムの構築
松阪高等学校 (三重県/公立)	平成28年度～32年度 【開発型】	新しい時代のニーズに対応した「課題探究能力育成プログラム」の開発
四日市高等学校 (三重県/公立)	平成30年度～34年度 【開発型】	三重・四日市から世界へ！新たな価値を創造する国際科学技術人材の育成

「女性差別撤廃条約実現アクション」のリーフレットから



国際的場面で

統計の国際比較は重要である。そして国際的な評価は、国際条約の遵守に向けた誠実な努力で決まる。

世界の動き		日本の動き	
1975年 (S50)	国際婦人年 (目標: 平等、発展、平和) 国際婦人年世界大会 (メキシコシティ) 「世界行動計画」	婦人問題企画推進本部設置 婦人問題企画推進会議開催	
1977年			「国内行動計画」策定
1979年	国連第34回総会 「女性差別撤廃条約」採択		
1981年			「国内行動計画後期重点目標」策定
1985年	「国連婦人の10年」ナイロビ世界会議 (西暦2000年に向けて) 「婦人の地位向上のためのナイロビ将来戦略」採択	「国籍法」改正 「男女雇用機会均等法」公布 「女性差別撤廃条約」批准	
1986年		婦人問題企画推進本部: 全庁に拡大 婦人問題企画推進有識者会議開催	
1987年			「国連行動計画」を踏まえての新国内
1990年	国連総会採択		
1991年			
1993年	世界人権会議 「女性に対する暴力撤廃宣言」		
1999年	国連総会「女性差別撤廃条約選択議定書」採択		「男女共同参画基本法」公布・施行

日本は72番目の加盟国

日本は女性差別撤廃条約選択議定書をまだ批准していません。

日本は女子差別撤廃条約を批准したにもかかわらず、条約を遵守していない

国際条約は国家間の約束で、日本の法体系で憲法に次ぐ遵守義務

- 202030は2003年に男女共同参画推進本部で決定され、2005年の第2次男女共同参画基本計画に取り入れられた。
- 女子差別撤廃委員会 (CEDAW) から日本への勧告: 締約国の義務の履行について暫定的特別措置勧告。
- CEDAWからの勧告を受け、2011年第3次男女共同参画基本計画にはかなり詳しい数値目標を掲げた。

結局17年経過して、日本は成果目標を踏み倒した。

女性差別撤廃条約 ○・同選択議定書。

国名	日本	中国	タイ	韓国	アメリカ	カナダ	北欧3国	スイス	イギリス	オランダ	キプロス	ギリシア	スペイン	フランス	ドイツ	イタリア
	○															

すでに114ヶ国が選択議定書も批准

①「家庭科」の男女共修、②父系優先血統主義から両系血統主義へ③労働分野の機会均等法の制定 (厳密には改正) の3点をもって日本は、ようやく国内関係法規との調整をつけて批准に漕ぎ着けた。

アメリカ合衆国が加盟していないのは、国内の法律で、女性差別撤廃条約によって保障される権利がほぼ保障されているからです。中絶に関して態度が明確でない。

女性差別撤廃条約は「選択議定書」の批准でパワーアップ!



選択議定書(OP)の2つの制度

- (1) 個人通報制度
- (2) 調査制度

地方議会に批准を求める意見書の採択を働きかける

「女性差別撤廃条約実現アクション」のリーフレットの挿絵から

人材ではなく知識

科学技術の成果は女性にも公平に届いているか

現在世界的にGendered Innovationsが注目されています

37

男性中心の科学技術開発の弊害

- 医薬品開発は動物実験でも、臨床試験でも、基本的にオス、および男性でなされてきた。
 - メスおよび女性は、生理の周期に合わせたホルモンバランスの変化で均質な個体を揃えるのが難しいと考えられてきた。
- 男性で得られた結果をそのまま女性にも適用してきた長い歴史。
 - 大人3錠、小人1錠といった服用基準の見直し。

【例】 睡眠導入剤ゾルピデムは、女性の体内では男性ほど代謝されず、翌朝も眠気が解消しない。アメリカで居眠り運転の事例が女性の方が5倍も多く女性の推奨服用量は男性の半分になった。

1959年にボルボが3点式シートベルトを開発

男性身体モデル

衝突が強く、たとえ時速でさえ衝突事故で胎児の75%に危害が及ぶ

子育てにおすすめな車7選！軽自動車からコンパクトカーや8人乗りミニバンまで寝てしまった子を楽々乗せたり降ろしたり

39

ボルボ社のリンダ

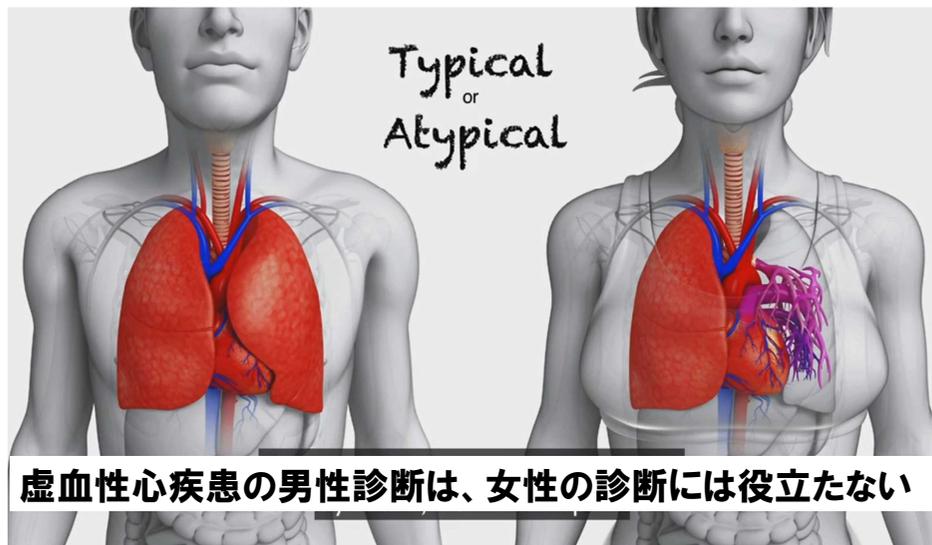
安全性試験に用いられる自動車衝突ダミーの多くは男性身体モデル。ヨーロッパと合衆国だけでも毎年1300万人存在する妊娠女性はリスクを抱えて運転。

シートベルトの開発から半世紀になるが妊婦にも安心安全なシートベルトはまだ開発中

衝突実験用のダミーとして開発された世界最初のバーチャル妊婦

40

虚血性心疾患の典型的症状が、若い女性には現れず、見落とされる危険大

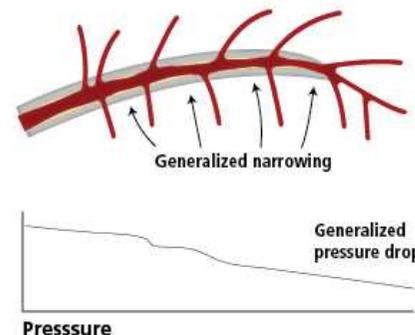


冠動脈血管造影の男（右）女（左）の違い

胸痛を伴う患者の冠動脈血管造影

若い女性
Atherosclerosis
younger

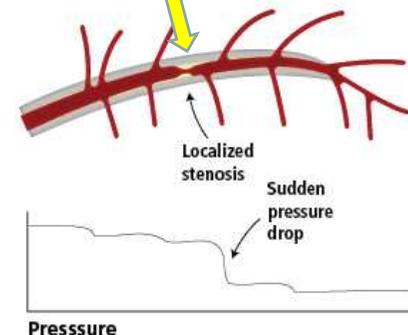
エストロゲンによる抗動脈硬化作用



狭窄がおこらない

Obstructive Atherosclerosis
Most often seen in men and older women

男性
年配女性

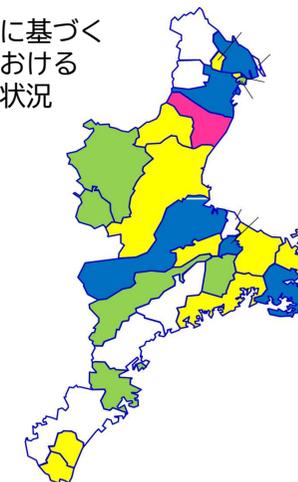


スタンフォード大学
Gendered Innovations のウェブサイトから⁴²

ジェンダード・イノベーションズ

- 科学技術の分野での人材のダイバーシティは、近年とくに重要視されている。
- 人材のみならず、科学技術の知識や成果についても、男性中心主義からの脱却必要。
- ロボット産業や人工知能についても、ジェンダーの観点から、無意識のバイアスが引き継がれないよう注意が必要である。
 - 介護ロボットが女らしい作りであると、介護は女性の仕事といった性役割分担が固定化。

地方自治法に基づく
審議会等における
女性の登用状況



おわりに

どのようにしたら、女性に対する差別をなくせるか。
女性に、参画を許すだけでは不十分、参画できる
制度改革に着手する必要。 例えば働き方改革

- COVID-19のような新しい事態に対応することは重要だが、政策現場に女性がいないと、すべてのシワ寄せが女性に来てしまう。

(COVID-19関連の差別については別途ご報告)

- あらゆる分野で202030の実現。

- 選択議定書の批准を求める

意見書の採択を。

- 女性化を弱体化にしない変化。

- 人権教育をしっかり行う。

- 女性の参画マップ上の
変化につなげる。



45

5 ジェンダー平等を
実現しよう



ご清聴ありがとうございました

三重大学名誉教授・東海ジェンダー研究所理事
小川眞里子

46